

令和4年度

# 事業報告書

文京区地域公益活動ネットワーク



# 1. 文京区地域公益活動ネットワーク運営に関する事項

## (1) 事業の経過およびその成果

令和4年度は令和3年度に引き続き「夢の本箱プロジェクト」の長期休みの子どもの食支援を実施しました。コロナ禍でも活動をストップさせずに、今できることは何かをネットワーク全体で模索しながら取り組んできました。具体的には、寄付方法を本箱による回収だけでなく、オンライン上からでも行えるようになったことの周知に力を入れました。また、長期休みの食支援を必要なお家庭にアウトリーチする個別支援、子ども食堂や学習支援等を行う地域活動団体の支援という2つの方法で支援を行いました。これはコロナ禍で見えてきたニーズに対応する形で実施を見直した結果です。

「夢の本箱プロジェクト」の取り組みが周知されてくる中で、令和4年度は「文京区地域公益活動ネットワーク」の周知を重点課題とし、議論を進めてきました。「夢の本箱プロジェクト」を通じて様々な支援の関係者と連携した活動に裾野が広がっており、活動の可視化も重要であることからホームページのリニューアルを行いました。ホームページ作成にあたり、これまでの活動を振り返る中で、今後ネットワークとしてどのような連携や協働ができそうか意見交換を行いました。

最後に、当ネットワーク並びに、夢の本箱について多大なお力をいただきました、多くの皆さまに厚くお礼を申し上げます。

### (参考)これまでの経緯

平成28年8月に、区内の社会福祉法人が互いに連携・協働を図るためのネットワークとして文京区地域公益活動ネットワークを立ち上げました。平成29年度は、具体的な取組に向けてアンケート調査を行い、議論の末、取り組み始めたのが「夢の本箱」です。平成30年6月より、未来ある子どもたちが笑顔で過ごせるように、学校が長期休みになる夏休みに子どもたちに食と居場所の提供をする団体の支援を行いました。令和元年度は改めて行政へのニーズ調査を行い、よりニーズがあり、子ども食堂が近隣にない地域でキッチンカーによる取り組みを行いました。このような取り組みを通し、企業や大学との連携が進み、本だけでなく金銭による寄付も増えてきました。そんな中、令和2年3月に新型コロナウイルス感染拡大の影響で、急遽、幼稚園や小・中学校が休校になり、地域の子ども食堂が自粛する動きがある中で、社会福祉法人だけでなく民生委員・児童委員や地域の商店と連携し、子どもたちの昼食のサポートをする取り組み(昼食を自宅に届ける取り組みなど)を行いました。この年の10月には実際にコロナ禍の中で食支援を行っていた地域の活動者の方のお話を聞く機会を作り、活動の実態や地域の方が考える課題の理解をより深めることができました。

●会議の開催

開催年月日		内容
総会	令和4年6月16日	1. 令和3年度事業報告(案)の承認 2. 令和3年度収支報告(案)の承認 3. 令和4年度事業計画(案)の承認 4. 令和4年度収支予算(案)の承認
幹事会	令和4年5月23日 (オンライン開催)	1. 事業報告について 2. 長期休みの活動報告について 3. 令和4年度予算書について
企画・協働推進 広報戦略 合同部会	第1回 令和4年7月11日 (オンライン開催)	1. 今年度の活動について 2. 長期休みの食支援について 3. 今後のスケジュールについて 4. その他
	第2回 令和4年10月27日	1. ネットワークでの新しい取り組みについて 2. 夢の本箱プロジェクトについて 3. 事務局からの共有と相談 4. 今後のスケジュール
	第3回 令和4年12月13日	1. 前回の振り返り 2. 各法人の地域公益活動について 3. ホームページについて 4. その他
	第4回 令和5年3月2日	1. 前回の振り返り 2. ホームページ改修の進捗について 3. 文京区地域公益活動ネットワークロゴについて 4. 今年度の活動についての振り返り 5. その他
財務部会	第1回 令和4年5月26日	1. 事業報告について 2. 令和3年度決算書について 3. 令和4年度予算書について 4. 意見交換 5. 総会への報告事項

## 2. 夢の本箱プロジェクトに関する事項

### (1) 事業の経過およびその成果

「夢の本箱プロジェクト」は平成30年度より、区内21の社会福祉法人が組織や分野の垣根を越えて連携する地域公益活動として、未来ある子どもたちを地域とともに育てたいという思いから始めました。現在は、区内29か所の社会福祉法人事業所に夢の本箱が設置され、多くの方々から本のご寄付をいただいております。

令和4年度も引き続き各法人に設置した本箱からの回収と、寄付者のご自宅から直接依頼による回収の2つの方法で行ったことで、これまで以上に多くのご寄附をいただくことができました。本箱を設置している法人には夢の本箱プロジェクトののぼり旗設置やイベントへの参加を通して、広報にも力を入れてきました。

#### ① 本の換金に関する収益

夢の本箱における令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)の本の売上金額は445,661円となりました。前年度の301,469円を大きく上回りました。

#### ●売上金額および買取対象冊数

	買取合計金額		買取対象冊数		一冊あたりの単価	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
4月	22,611円	8,561円	525冊	131冊	43.1円	65.4円
5月	25,882円	18,751円	524冊	635冊	49.4円	29.5円
6月	46,490円	1,197円	922冊	13冊	50.4円	92.1円
7月	23,681円	48,376円	1,055冊	404冊	22.4円	119.7円
8月	30,784円	1,645円	888冊	55冊	34.7円	29.9円
9月	26,239円	41,698円	522冊	505冊	50.3円	82.6円
10月	43,021円	8,231円	973冊	129冊	44.2円	63.8円
11月	65,581円	43,514円	1,804冊	765冊	36.4円	56.9円
12月	55,794円	25,424円	716冊	359冊	77.9円	70.8円
1月	31,403円	20,909円	909冊	385冊	34.5円	54.3円
2月	31,919円	15,294円	688冊	318冊	46.4円	48.1円
3月	42,256円	67,869円	783冊	1,090冊	54.0円	62.3円
合計	445,661円	301,469円	10,309冊	4,789冊	※43.2円	※63.0円

※一冊当たりの単価合計は買取合計金額と買取対象冊数の合計から算出

## ② 夢の本箱における設置場所

区内29の社会福祉法人事業所のほか、企業・学校に設置しました。

### ●事業所

法人名	事業所名	所在地
社会福祉法人洛和福祉会	洛和ヴィラ文京春日	春日1丁目9番21号
社会福祉法人わかぎり	工房わかぎり	春日2丁目19番3号 北原ビル3階
社会福祉法人文京槐の会	は〜と・ピア2	小石川4丁目4番5号
社会福祉法人福音会	特別養護老人ホーム文京白山の郷	白山5丁目16番3号
社会福祉法人泉湧く家	泉湧く憩いの家(※)	千石2丁目31番9号
社会福祉法人復生あせび会	アビーム	千石4丁目37番4号ウイスタリア千石1階
社会福祉法人武蔵野会	リアン文京	小日向2丁目16番15号 文京総合センター1階
社会福祉法人フロンティア	特別養護老人ホーム文京くすのきの郷	大塚4丁目18番1号
社会福祉法人文京槐の会	は〜と・ピア	大塚4丁目21番8号
社会福祉法人洛和福祉会	文京大塚みどりの郷	大塚4丁目50番1号
社会福祉法人三幸福社会	介護付き有料老人ホーム 杜の癒しハウス文京関口	関口1丁目14番12号
社会福祉法人洛和福祉会	高齢者あんしん相談センター大塚分室	音羽1丁目15番12号 東急ドエル・アルス音羽1階
社会福祉法人佑啓会	ふる里学舎本郷	本郷2丁目21番7号
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画三丁目	本郷3丁目29番6号 カリテス佐々木ビル2階
社会福祉法人 文京区社会福祉協議会	フミコム	本郷4丁目15番14号 文京区民センター地下1階
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画	本郷5丁目25番8号 香川ビル1階
社会福祉法人 日本国際社会事業団		湯島1丁目10番2号 御茶ノ水K&Kビル3階
社会福祉法人東六会	特別養護老人ホームゆしまの郷	湯島3丁目29番10号
社会福祉法人山鳥の会	ワークショップやまどり	弥生2丁目9番6号
社会福祉法人くぬぎの会	どんぐり保育園	千駄木2丁目48番4号 グランドメゾン千駄木2階
社会福祉法人東京福祉会	道灌山会館	千駄木3丁目52番1号
社会福祉法人桜栄会	特別養護老人ホーム文京千駄木の郷	千駄木5丁目19番2号
社会福祉法人芙蓉会	文京昭和高齢者在宅サービスセンター	本駒込2丁目28番31号
社会福祉法人佑啓会	文京区立小石川福祉作業所(※)	小石川3丁目30番6号
社会福祉法人敬愛健伸会	白山ひかり保育園(※)	白山2丁目29番9号
社会福祉法人佑啓会	文京区立大塚福祉作業所(※)	大塚4丁目50番1号
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画II(※)	本郷3丁目16番4号 本郷天理ビル3階
社会福祉法人あしたばの会	たんぼぼ保育園(※)	本郷7丁目3番1号
社会福祉法人太陽福祉会	若駒の里(※)	本駒込四丁目35番15号

(※) セキュリティ管理のため、ご寄付であってもご来場および本の受取はできません。

## ●協力企業・学校等

企業・学校名	所在地
エーザイ株式会社（※）	文京区小石川4丁目6番10号
NEC ネットエスアイ株式会社（※）	港区芝浦3丁目9番14号
東洋学園大学	文京区本郷1丁目26番3号
富士通 Japan ソリューションズ東京株式会社（※）	港区東新橋1丁目5番2号
三菱食品株式会社（※）	文京区小石川1丁目1番1号
真砂中央図書館	文京区本郷4-8-15

（※）セキュリティ管理のため、ご寄付であってもご来場および本の受取はできません。

### ③ 寄付金

今年度実績なし

### ④ 広報活動の実施

令和4年度は徐々に再開し始めたイベントの機会に積極的に参加し、夢の本箱プロジェクトの取り組みについて広報活動を行いました。こうした機会は、様々な団体との顔の見える関係性づくりに繋がりました。

#### 【イベントへの参加】

令和4年10月31日 子ども食堂実施連絡会

令和4年11月16日 アクティブ介護

令和4年11月19日 文京つながるメッセ

### ⑤ 長期休みの食支援実施

地域支援では地域活動団体に対してはこれまでと同様、長期休み中の子どもやご家庭を支えるための活動を応援するための助成金を継続しました。

区内で子ども食堂や学習支援などの居場所づくりが広がっていますが、そこに繋がりにくいというご家庭もあることがわかってきました。そこで個別支援では地域につながるためには多様なきっかけづくりが必要ということから、飲食店と連携して、長期休み期間中に支援の必要性のあるご家庭にチケットを配布し、お店で食事と交換する形式の取り組みを継続して実施しました。

●個別支援

法人・団体名		金額(延べ対象人数)	
区内カフェ A	(夏休み)	1,800 円	( 2 名)
区内カフェ B	(夏休み、冬休み、春休み)	34,500 円	( 46 名)
区内カフェ C	(夏休み、冬休み、春休み)	65,100 円	( 82 名)
区内カフェ D	(冬休み)	2,400 円	( 3 名)
区内カフェ E	(冬休み、春休み)	65,600 円	( 58 名)
区内カフェ F	(夏休み)	23,420 円	( 27 名)
区内カフェ G	(夏休み、春休み)	64,166 円	(104 名)
区内カフェ H	(冬休み)	24,840 円	(36 名)
合 計		281,826 円	(358 名)
前年度合計		143,760 円	(189 名)

●地域団体支援

法人・団体名		金額(延べ対象人数)	
区内子ども支援団体 I	(冬休み)	11,634 円	(18 名)
区内子ども支援団体 J	(冬休み)	15,000 円	(75 名)
区内子ども支援団体 K	(冬休み)	17,160 円	(80 名)
区内子ども支援団体 L	(夏休み、冬休み)	20,540 円	(60 名)
合 計		64,334 円	(233 名)
前年度合計		142,160 円	(431 名)

総計 346,160 円、延べ対象人数 591 名  
 (前年度総計 285,920 円、延べ対象人数 620 名)

### 3. 地域公益活動ネットワーク全体の動きの振り返り

令和4年度は「夢の本箱プロジェクト」にとどまらず地域公益活動ネットワークの取り組みや周知について議論を進めてきました。

「夢の本箱プロジェクト」に限らない、ネットワークでの取り組みについて意見交換を行う中で、各法人の取り組みをまず知ること、それを踏まえて連携や協働をして進めていくことが重要ではないかという意見がでました。今後は法人全体での取り組みだけでなく、地域のニーズに応じて柔軟な体制で法人連携プロジェクトを検討する可能性を探っていきたいという意見がありました。

周知活動についてはホームページリニューアルの方向性を協議しました。運用方法や費用の捻出等の様々な検討事項がありましたが、その都度全体で協議を行い、リニューアルを行うという方向性に進むことになりました。

ホームページ作成にあたって、公益ネットワークのロゴの作成にも着手しました。ロゴのアイデア出しを行う中で、「お互いさま」「つながり」「多様性」「発展・成長」というキーワードが出てきました。その理由として、施設や事業所の規模・対象とする人も異なる法人同士が一つになってつながることの意味やそれぞれの強みを生かした連携や協働の可能性があるということが意見として挙げられました。さらに、法人ネットワークと地域の協働を表したいという意見がありました。

文京区地域公益活動ネットワークは平成28年に発足してから、8年目を迎えました。法人と地域をつなぐプロジェクトとしてスタートした「夢の本箱プロジェクト」をきっかけに、地域のニーズ把握や長期休み中の食支援という資源開発に繋がりました。

法人と地域、法人と法人同士が繋がり合うことでお互いのことを知りました、互いに育ちあうことが地域公益ネットワークの重要なテーマであるということが、令和4年の活動を通して見えてきました。次年度も地域の状況を知り、地域や法人同士の連携・協働の可能性を探り、柔軟な取組について検討を進めていきます。

## 文京区地域公益活動ネットワーク部会員名簿

所属部会	氏名	法人名	役職名
企画・協働推進部会	松下 功一	文京槐の会	委員長 / 幹事
企画・協働推進部会	菅原 良次	あしたばの会	幹事
企画・協働推進部会	真貴田 陽一	あしたばの会	幹事
企画・協働推進部会	山田 渡	三幸福社会	幹事
企画・協働推進部会	大谷 武次	福音会	幹事
企画・協働推進部会	羽染 弥栄子	フロンティア	幹事
企画・協働推進部会	根間 なおみ	フロンティア	幹事
企画・協働推進部会	小林 正幸	芙蓉会	幹事
企画・協働推進部会	小倉 敬右	芙蓉会	幹事
企画・協働推進部会	谿 直樹	洛和福社会	幹事
企画・協働推進部会	福富 麻里子	洛和福社会	幹事
企画・協働推進部会	根本 亜紀	太陽福祉協会	
企画・協働推進部会	田中 百合子	太陽福祉協会	
企画・協働推進部会	石川 美絵子	日本国際社会事業団	
企画・協働推進部会	山内 哲也	武蔵野会	
企画・協働推進部会	野村 美奈	武蔵野会	
広報戦略部会	若狭 佑子	本郷の森	幹事
広報戦略部会	菊池 りな	本郷の森	幹事
広報戦略部会	米田 直子	復生あせび会	幹事
広報戦略部会	高田 俊太郎	復生あせび会	
広報戦略部会		泉湧く家	
広報戦略部会		敬愛健伸会	
広報戦略部会	福島 敬修	東京福社会	
広報戦略部会	中谷 信一	東六会	
広報戦略部会	小林 美千代	わかぎり	
財務部会	新堀 季之	桜栄会	副委員長 / 幹事
財務部会	梅澤 那美	くぬぎの会	幹事
財務部会	北見 聡	文京槐の会	幹事
財務部会	三股 金利	佑啓会	
財務部会	行場 貴子	佑啓会	
財務部会	直江 深雪	山鳥の会	
事務局	坂田 賢司	文京区社会福祉協議会	

(敬称略)

## 文京区地域公益活動ネットワーク収支決算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### (収入の部)

(単位:円)

科目	予算額		決算額		増減額	備考
	当期予算	内訳	当期決算	内訳		
①事業収入	300,000		445,661		145,661	
売上		300,000		445,661	145,661	
②雑収入	300,000		300,009		9	
寄付金		0		0	0	
助成金		300,000		300,000	0	東社協助成金
運用益		0		9	9	利息
手数料等		0		0	0	
当期収入合計	600,000		745,670		145,670	

### (支出の部)

(単位:円)

科目	予算額		決算額		増減額	備考
	当期予算	内訳	当期決算	内訳		
①活動費	780,000		331,448		△448,552	
法人協働開催食堂*1		0		0	0	
法人協力食堂*2		0		0	0	
地域団体支援*3		200,000		49,622	△150,378	
個別支援*4		580,000		281,826	△298,174	
②広報費	300,000		300,000		0	HP作成
③企画運営・会議費	10,000		0		△10,000	
④事務諸経費	10,000		4,037		△5,963	振込手数料
⑤予備費	204,491		0		△204,491	
当期支出合計	1,304,491		635,485		△669,006	

当期収支差額(A)	△704,491		110,185		814,676	
前期繰越金(B)	704,491		704,491		0	
次期繰越金(A)+(B)	0		814,676		814,676	

\*1:文京区地域公益活動ネットワークの協働企画による活動(例:出張子ども食堂)

\*2:文京区地域公益活動ネットワーク構成を構成する社会福祉法人の企画による活動

\*3:文京区地域公益活動ネットワーク以外で、地域における子ども食堂等を企画・開催している団体等への助成金

\*4:COVID-19 対応として、令和元年度より展開している、子どもおよびその世帯等への食支援事業

# 文京区地域公益活動ネットワーク規約

## 第1章 総則

### (目的)

第1条 文京区地域公益活動ネットワーク(以下「ネットワーク」という。)は、多様化・深刻化する地域課題の解決に向けて、区内の社会福祉法人(以下「法人」という。)がそれぞれの特性を活かし、互いに連携・協働して公益活動に取り組むことで、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

### (事務所の所在地)

第2条 ネットワークの事務所は、東京都文京区本郷四丁目15番14号に置く。

### (構成)

第3条 ネットワークは、文京区内で活動する法人のうち、参加を希望する法人で構成する。

### (参加及び脱退)

第4条 文京区内で活動する法人はいつでも参加することができる。

2 参加した法人は希望するときは脱退することができる。

## 第2章 委員会

### (委員)

第5条 ネットワークに委員会を設置し、各法人は委員を1名選出する。

### (任期)

第6条 委員の任期は各法人が定める。

### (権限)

第7条 委員会は、次の事項について決議する。

#### (1) 規約の改正

#### (2) 予算及び事業計画の承認

#### (3) 解散

#### (4) その他委員会において必要と認める事項

2 解散の決議は第19条による。

### (委員長)

第8条 委員会に委員長1名及び副委員長1名を置く。

2 委員長は幹事会が選出する。

3 委員長の任期は2年とし、再任を妨げない。

4 副委員長は委員長が指名する。

5 副委員長の任期は2年とし、再任を妨げない。

### (総理)

第9条 委員長は、会務を総理する。

2 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

### (開催)

第10条 委員会は、必要がある場合に開催する。

### (招集)

第11条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員は、委員長に対し、委員会の招集を請求することができる。

3 各法人は委員の外、事業所の代表を委員会に出席させ、意見を述べさせることができる。

### (決議)

第12条 委員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する委員を除く委員の過半数が出席し、出席委員の過半数をもって行い、可否同数のときは委員長の決するところによる。

2 前項の規定にかかわらず、委員(当該事項について決議に加わることができるものに限る。)の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、委員会の決議があったものとみなす。

### 第3章 部会

#### (部会)

第13条 委員会の下に部会を置く。

2 部会の数及び権限は委員会で定める。

3 委員はいずれかの部会に所属するものとする。

4 委員の外、事業所の代表は部会に所属することができる。

### 第4章 幹事会

#### (幹事)

第14条 幹事は3名以上とし、各部会の中から互選により選出する。

#### (任期)

第15条 幹事の任期は就任から2年とし、再任を妨げない。

#### (権限)

第16条 幹事会は次の事項について決議する。

(1) ネットワークが行う事業(以下「事業」という。)

(2) 事業実施に係る必要な事項

(3) 委員長の選任及び解職

#### (決議)

第17条 幹事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する幹事を除く幹事の過半数が出席し、出席幹事の三分の二をもって行う。

2 幹事会に欠席した幹事が書面又は電磁的記録により意思表示をしたときは、正当な決議があったものとみなす。

### 第5章 事務局

#### (事務局)

第18条 ネットワーク、委員会及び幹事会の事務を処理するため、文京区社会福祉協議会に事務局を置く。

2 事務局担当者は幹事会に出席し、意見を述べることができる。

### 第6章 解散

#### (解散)

第19条 ネットワークは全委員の三分の二の決議により解散する。

### 附 則

この規約は、平成30年4月1日から適用する。

文京区地域公益活動ネットワーク

事務局 社会福祉法人文京区社会福祉協議会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-14 文京区民センター4 階

Tel:03-3812-3040

Fax:03-5800-2966